

# 長崎市恐竜博物館

## 修学旅行ガイドブック



「絶滅を選ぶな。手遅れになる前に人類を救え。」

2021年10月から11月にかけて開催された国連気候変動枠組条約第26回締約国会議（COP26）に向けて、米ニューヨークの国連本部に現れた恐竜が気候変動問題で行動を起こすよう呼びかける動画を、国連開発計画（UNDP）が制作した。UNDPのツイッターでは2023年2月17日時点で115万回以上再生され、話題を呼んでいる。

（写真：UNDP提供）2021年10月30日公開

**SDGs**の探求を！



# なぜ長崎市に

## 1 長崎市で様々な恐竜や翼竜などの化石が発見されているため



ティラノサウルス科の化石 3点



伊王島

高島

軍艦島  
(瑞島)

長崎半島

三ツ瀬層  
分布地域

長崎半島の沿岸部に広がる白亜紀後期の地層「**三ツ瀬層**」からは多種多様な化石が発掘されています。これまでにティラノサウルス科の大型種やハドロサウルス上科、鎧竜類などの化石が発見されており、現在も調査が続いていることから、国内有数の恐竜化石産出層として注目を集めています。

### 長崎市での恐竜関連年表

2004年5月

宮田主任研究員（福井県立恐竜博物館）と池上直樹主任学芸員（御船町恐竜博物館（熊本県））が長崎市（長崎半島）で骨化石を発見した。

2010年7月

上記の化石が“長崎県初の恐竜化石”であることが発表された。

2011年～2012年

恐竜化石の発見が続き、長崎市に恐竜化石が寄贈された。

2013年4月

長崎市と福井県立恐竜博物館による共同調査が開始された。

2013年～2017年

ハドロサウルス類や大型獣脚類などの恐竜化石の発見が続いた。  
※ティラノサウルス科の大型種が国内で初めて発見された。

2019年4月

新たなティラノサウルス科の化石発見（2022年10月21日 長崎市と福井県立恐竜博物館が発表）

2021年10月

長崎市恐竜博物館オープン

# 恐竜博物館？

## 2 「恐竜」という言葉の名付け親が長崎人であるため

画像提供：東京大学総合研究博物館

出島のオランダ通詞の息子として長崎県に生まれ、東京帝国大学の教授として日本の化石研究の基礎を作り上げた人物です。「日本の古生物学の父」と呼ばれ、「Dinosauria」を「恐龍」と訳し広く知られるようになりました。長崎市と恐竜には歴史的にも深い関わりがあります。

横山氏によって「恐龍」と初めて記された書物  
化石学教科書(中巻)



横山 又次郎

## 3 日本の恐竜研究の口火を切る発見が長崎市だったため

1962年に高島炭鉱で発見された化石は、「国内初の恐竜化石」とされ話題になりました。しかしながら、その化石は1994年に哺乳類化石であることが分かりました。



哺乳類の上腕骨

1962年 高島炭坑で日本初の恐竜化石発見

1968年 福島県で大型海生爬虫類（フタバズキリュウ）の全身骨格化石発見

1978年 岩手県で大型恐竜（モシリユウ）の化石発見

1980年以降 全国各地から恐竜化石発見 ※御船町（1984年）福井県（1988年）

1994年 高島炭坑で発見された化石を哺乳類と同定する学会発表

シーボルトが繋いだ架け橋

## ティラノサウルスの全身骨格レプリカ

(愛称：トリックス)

当博物館では、長崎市の姉妹都市であるオランダ・ライデン市の「ナチュラリス生物多様性センター」との連携事業の一環として作られた、全長13mのティラノサウルス（愛称：トリックス）の全身骨格レプリカが、国内で唯一展示されています。

「ナチュラリス生物多様性センター」はシーボルトが持ち帰った日本の動植物等の標本を保管している国立自然史博物館です。

### 博物館内マップ



# 常設展示と学習効果

見学所要時間 40~50分程度

## 音声ガイド (日本語・英語)

スマートフォンでQRコードを読み取って、音声ガイドをお聴きいただけます。

## ポケットーク (AI通訳機)

74言語の翻訳に対応している翻訳機を無料でご利用いただけます。

### ① 長崎の大地

学習  
Point

九州最古級の岩石は野母崎に

近隣の観光スポットとして有名な「夫婦岩」を形作っている変成岩、化石や石炭を産出する堆積岩、眼鏡橋で使われている火成岩などの実物展示があります。これらを通して学習することで、身の回りの大地のつくりやでき方にも興味関心を持ってもらうことを目的としています。

### ② 生命の記録

学習  
Point

生き物の体の進化に注目

化石を観察したり、ハンズオン展示を動かしたりしながら、人と他の生物の体のつくりを学習することができます。また、古生代に起こった出来事を知ること、生物と環境の関係性に対する興味関心を持ってもらうことを目的としています。

### ③ 恐竜の時代

学習  
Point

「化石・生態・造形」3つのテーマで読み解こう

長崎市産のものを含む様々な化石や、迫力のある全身骨格レプリカなどを通して、化石の不思議や中生代の生き物の体のしくみなどを学習することができます。

ティラノサウルス科  
復元ロボット

実物化石に  
触れることができる

### ④ 現代の恐竜たち

学習  
Point

身の周りの恐竜に目を向けてみよう

恐竜の生き残りである鳥類の展示です。恐竜が過去の生き物ではなく、現在も身の回りに存在していることや、人間に滅ぼされたとされるドードーの展示等を通して、人と自然の関わり方や野生動物との共存に対する興味関心を持ってもらうことを目的としています。

### ⑤ 燃える石の時代

学習  
Point

人と自然の共生について考えてみよう

実際に博物館の窓から軍艦島を望みながら、石炭のでき方や炭鉱の島で暮らした人々の歴史についても紹介しています。また、新生代の哺乳類の進化や絶滅が危惧されている種類について学習することで、人と自然の関わり方や野生生物との共存に対する興味関心を持ってもらうことを目的としています。

## ●オープンラボ

見学所要時間 10～15分程度

学習  
Point

### 研究ってどんなお仕事？

実際に研究者が行っている作業や使用されている研究機器を見学することで科学への興味関心を高める効果があります。



収蔵庫



X線機器室



化石クリーニング室

## 学習のためのコンテンツ

**長崎市立電博博物館 学習シート(小学生用)**  
 ( )年( )月( )日 ( )小学校( )年( )組( )番( )名

長崎市立電博博物館へようこそ！  
 常設展示室を見て、次の問題の答えや感想を書いてみましょう。

- 1 博物館の名前はなんですか？ ( )
- 2 博物館がある地名の名前はなんですか？ ( )
- 3 「ティノサウリア」を「恐竜」と併した人の名前は何人ですか？ ( )
- 4 恐竜がいた時代の名前はなんですか？ ( )
- 5 トリケラトプスのツノの化石をまわってみましょう。どう感じましたか？ ( )
- 6 恐竜の骨が見えましたか？ 見つけたものを書いてみましょう ( )
- 7 電子顕微鏡のティノサウリアの化石の断面は何ですか？ ( )
- 8 好きな恐竜の名前を5つ書いてみましょう ( )
- 9 オープンラボにいらした人は何をしていたでしょうか？ ( )
- 10 自分の感想を書きましょう ( )

## ● 学習用ワークシート

所要時間 30～40分程度

ダウンロードして使えるワークシートがあります。事前学習や、館内で見学しながら問題を解くことも可能です。詳しい解説も付属しています。博物館 HP「団体利用について」ページからダウンロードしてご利用ください。

### ◆注意◆

- ・展示室では鉛筆をお使いください。(持ち込み)
- ・復元模型や解説板、展示ケース、壁などの上で書かないようにご指導ください。

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



地球の過去を学び、SDGsの観点から今の時代について考えてみよう

# 長崎市軍艦島資料館

○恐竜博物館から徒歩1分 ○恐竜博物館とのセット券あり  
○団体向けガイド可。(要予約。予約状況に合わせての対応となります)



見学所要時間 30分程度

軍艦島（端島）の歴史や文化、世界遺産としての価値など、他に類を見ない多様な魅力を写真パネル展示や映像、実物資料などで体感できる施設となっています。



観覧料：一般…200円(160円)、小・中学生…100円(80円)  
開館時間：午前9時から午後5時まで ※( )は団体料金(15人以上)  
休館日：12月31日・1月1日

## 見学の流れ【例】(計3時間)

※人数が多い場合は、班で見学する順番を入れ替えることで効率よく見学することができます。事前にご相談ください。

### 到着

駐車場は大型バスが5台駐車可能です(無料)。  
※事前に「団体申込書」でお申し込みください。



### 受付

博物館入口受付にて、人数の確認、料金のお支払い等をお願いいたします。



### 館内見学(約60分)

展示物の見学やワークシートを使っでの学習をすることができます。

#### 常設展示室

生物の進化や地球環境の歴史に関する5つのテーマに分かれています。  
長崎市から産出した化石など約180点の標本を展示しています。

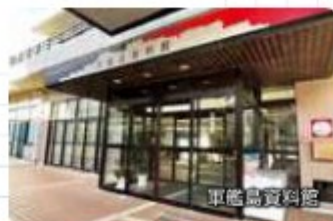
#### オープンラボ

化石研究を実際に行っている施設です。研究の様子を間近で見学することができます(無料)。

### 昼食(約60分)

### 軍艦島資料館 見学(約30分)

軍艦島（端島）の歴史や文化を様々な展示を通して学ぶことができます。



### 記念撮影

博物館入口のティラノサウルス像の前で撮影可能です。

### 集合、人数確認

博物館前のエントランス広場や展望ホールをご利用ください。

### 出発



## 【利用案内】

**開館時間** 午前9時から午後5時まで（展示室への入館時間は午後4時30時まで）

**休館日** 原則月曜日（詳しくは博物館HPをご確認ください）・12月31日・1月1日

**場所** 851-0505 長崎県長崎市野母町568-1

**アクセス** 【車】長崎自動車道「新戸町IC」→「県道237号へ」→「小ヶ倉交差点」を左折→「国道499号」へ→「栄上交差点」を右折しそのまま10Km直進（所要時間約40分）

【公共交通機関】長崎バスで長崎駅前南口バス停から「樺島」行き「岬木場」行きいずれかに乗車。「恐竜パーク前」降車。（所要時間約60分）

**駐車場** ・一般車両…212台 ・大型バス…5台 ・身障者用車両…3台（全て無料。団体申込時に要予約）

**観覧料**

常設展示観覧料	個人	団体（15人以上）
一般・高校生	500円	400円
小学生・中学生（長崎市外）	200円	160円

※企画展観覧料は毎回異なります。

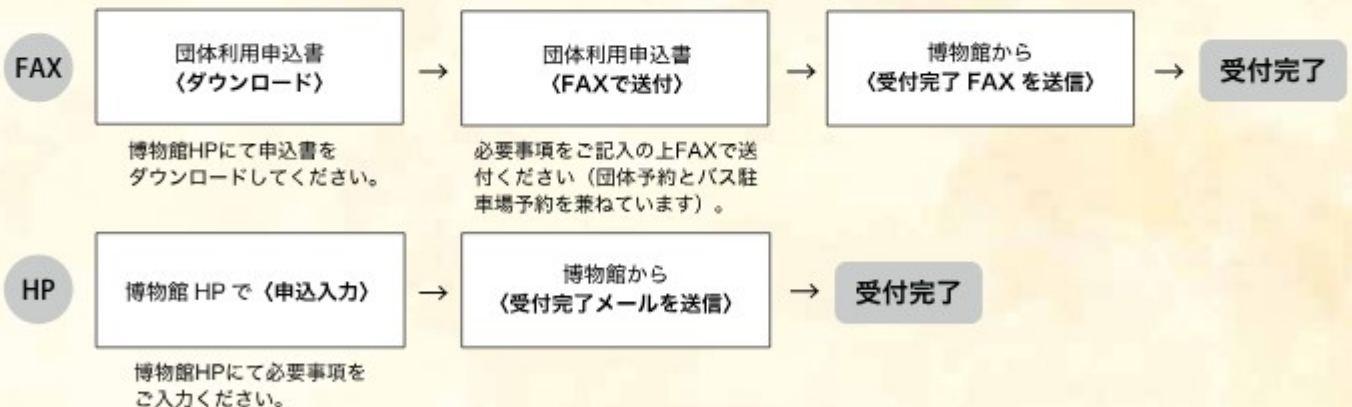
博物館+軍艦島資料館 セット券	
一般・高校生	500円
小学生・中学生	240円

※団体割引はございません。

**【減免制度について】** 常設展示室観覧料の減免制度です。対象のものをお持ちの方はご提示をお願いします。

○長崎市以外に住所を有する身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方と介護をする方（1名に限る）は5割減免となります。

**【申込の流れ】** FAX か博物館HP（オンライン）にて団体申込をお願いいたします。



**【下見について】** 学校の教員、添乗員、施設の職員など団体見学で当館を下見される場合は、常設展示室の観覧料が無料となります。来館時に受付でその旨をお申し出いただき、身分証明書など所属の分かるものをご来館される人数分ご提示ください。

イベントやお知らせ情報を発信しています

**【問い合わせ先】**

長崎市恐竜博物館 TEL.095-898-8000 FAX.095-898-8001

〒851-0505 長崎県長崎市野母町 568-1 Email. info@nd-museum.jp



webサイト



X (旧Twitter)



Instagram